

NO RACISM 10.26集会



講演

# 「排外主義は何を壊すのか」 ～差別と偏見の現場取材して～

講師 安田浩一さん  
ノンフィクションライター



「外国人は優遇されている」「外国人の犯罪が増加」というデマが公然と流されている。102年前の、関東大震災時の虐殺は果たして「過去のこと」なのだろうか。ルーツや属性のみで数多の命を奪った構造は、今も日本社会に残り続けてはいないだろうか。「差別の末に殺し、殺させ、殺されるような歴史を直視しなければなりません」と語る安田浩一さん。

講演集会にぜひご参加ください。

1964年生まれ。『週刊宝石』『サンデー毎日』など、週刊誌記者を経てフリーランスに。ヘイトスピーチ、外国人労働者差別など、人権問題を中心に取材を続ける。

2012年、『ネットと愛国』で講談社ノンフィクション賞、日本ジャーナリスト会議賞など、多くの受賞歴を持つ。

著書に『「右翼」の戦後史』講談社、『ルポ 差別と貧困の外国人労働者』光文社、『ヘイトスピーチ』文芸春秋などがある。最新刊『地震と虐殺 1923-2024』中央公論新社は「第78回 毎日出版文化賞 特別賞」、2025年JCJ賞（日本ジャーナリスト会議）を受賞。

2025年 10月26日(日)

14:00～16:30(13:30開場)

富山県民共生センター サンフォルテ 研修室307

富山市湊入船町6-7 (Tel076-432-4500)

ZOOM配信あり

参加費 会場カンパ



主催:10.26集会実行委員会

メール: nohate251026@gmail.com